

宇部のコミュニティ・スクール

(地域とともにある学校づくり)

「地域とともにある学校づくり」を推進し、学校を核とした地域づくりを進めていくためには、地域と学校をつなぐ「地域コーディネーター」の役割が重要であるとともに、「コミスクルーム」の開設や特別教室の活用（図書室の開放など）によって、地域との交流の場を確保していくことが大切です。

地域コーディネーターの配置、コミスクルームの設置についてのアンケート結果から

<地域コーディネーター>

(R1. 9. 5集計)

- 配置している学校16校（小学校9校、中学校7校）

- どなたがなっていますか？

学校運営協議会委員

ふれあいセンター・市民センター職員

校区コミュニティ推進協議会

- 配置していない理由

適任者がいない

会長、学校運営協議会会長、教頭、地域団体役員が代役をしている



(令和元年度地域コーディネーター研修会)

宇部市教育委員会では、コーディネートに必要な知識や技術を身に付けつるなど資質の向上と、コーディネーター間の連携を図るとともに、新たなコーディネーターの育成を目的として、「地域コーディネーター研修会」を開催しています。

<コミスクルーム>

- 設置している学校25校（小学校17校、中学校8校）

- どのように使っていますか？

学習支援の場

学校支援ボランティアの控え室

P T A関係来校者の控え室

地域歴史資料館との併用

不定期・必要に応じて活用

- 設置していない（できない）理由

教室等に余裕がない、適切な空き教室がない



(厚南小 こうなんちゃんルーム)



(岬小 みんなや食堂)

学校や地域の工夫によって
ユニークな取組が行われ、
有効に活用されています。



(鶴ノ島小 喫茶みやこ)

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する活動情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課

Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp